



平成30年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月14日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
コード番号 5945 URL <http://www.tenryu-saw.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西藤 晋吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 堀内 敏晴

TEL 0538-23-6111

定時株主総会開催予定日 平成30年6月28日 配当支払開始予定日

平成30年6月29日

有価証券報告書提出予定日 平成30年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	11,296	13.6	1,638	36.0	1,767	38.0	1,069	30.5
29年3月期	9,946	4.1	1,204	8.2	1,280	7.1	819	5.9

(注) 包括利益 30年3月期 2,144百万円 (151.9%) 29年3月期 851百万円 (501.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	229.76		4.2	6.3	14.5
29年3月期	176.09		3.4	4.8	12.1

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 百万円 29年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	29,397	26,130	88.9	5,614.07
29年3月期	26,789	24,256	90.5	5,211.23

(参考) 自己資本 30年3月期 26,130百万円 29年3月期 24,256百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	2,131	890	278	5,332
29年3月期	892	220	270	4,369

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期		0.00		58.00	58.00	269	32.9	1.1
30年3月期		0.00		70.00	70.00	325	30.5	1.3
31年3月期(予想)								

(注) 31年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	5.1	830	0.3	910	9.3	610	15.0	131.06
通期	11,700	3.6	1,680	2.5	1,800	1.9	1,200	12.2	257.81

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期	5,573,817 株	29年3月期	5,573,817 株
期末自己株式数	30年3月期	919,285 株	29年3月期	919,184 株
期中平均株式数	30年3月期	4,654,586 株	29年3月期	4,654,633 株

(参考)個別業績の概要

平成30年3月期の個別業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	9,678	13.9	862	38.3	1,266	27.1	953	31.6
29年3月期	8,495	2.1	623	24.0	996	13.2	724	18.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	204.75	
29年3月期	155.57	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
30年3月期	26,721		23,794		89.0		5,112.06	
29年3月期	24,522		22,237		90.7		4,777.39	

(参考) 自己資本 30年3月期 23,794百万円 29年3月期 22,237百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では雇用・所得環境の着実な改善を背景として景気の回復が続いております。欧州でも個人消費や設備投資等に支えられて堅調な景気回復が持続しております。中国でも輸出の増加や景気対策の効果等により総じて安定した成長が続いており、新興国・資源国も全体的に緩やかな回復基調を辿っております。

わが国経済は、海外経済の成長を背景とした輸出の増加や企業業績の回復に伴う設備投資の増加等により、総じて緩やかな回復を維持しております。

当社グループにおいては、国内外市場で販売が堅調に推移したため、当連結会計年度における売上高は11,296百万円（前年同期比13.6%増）となりました。利益面では、営業利益1,638百万円（前年同期比36.0%増）、経常利益1,767百万円（前年同期比38.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,069百万円（前年同期比30.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

海外向け金属用チップソー及び住宅資材用チップソーの販売が堅調に推移したことにより、売上高は9,678百万円（前年同期比13.9%増）、セグメント利益（営業利益）は862百万円（前年同期比38.3%増）となりました。

② アジア

金属用チップソーなどの販売が堅調に推移し、売上高は4,563百万円（前年同期比21.3%増）、セグメント利益（営業利益）は425百万円（前年同期比32.1%増）となりました。

③ アメリカ

住宅資材用チップソー及び金属用チップソーの販売が好調に推移したことにより、売上高は1,768百万円（前年同期比32.7%増）、セグメント利益（営業利益）は229百万円（前年同期比43.9%増）となりました。

④ ヨーロッパ

金属用チップソーの販売が堅調に推移し、売上高は723百万円（前年同期比18.6%増）、セグメント利益（営業利益）は経費の削減や為替の影響等により75百万円（前年同期比55.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ7.4%増加し、13,488百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」が726百万円増加、「原材料及び貯蔵品」が425百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ11.8%増加し、15,909百万円となりました。主な要因は、「投資有価証券」が1,325百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度に比べ9.7%増加し、29,397百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ26.1%増加し、1,556百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」が107百万円増加、「未払法人税等」が98百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ31.7%増加し、1,710百万円となりました。主な要因は、「退職給付に係る負債」が125百万円減少した一方、「繰延税金負債」が544百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ29.0%増加し、3,266百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ7.7%増加し、26,130百万円となりました。主な要因は「利益剰余金」が799百万円増加、「その他有価証券評価差額金」が874百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、2,131百万円のキャッシュを得ました。(前連結会計年度は、892百万円を得ました。)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出などにより、890百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、220百万円を使用しました。)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、278百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、270百万円を使用しました。)

以上の結果、現金及び現金同等物期末残高は、5,332百万円(前年同期比22.0%増)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の経済の見通しにつきましては、海外経済は緩やかな回復が継続すると見込まれますが、米国の経済政策、アジア・中近東等の地政学的リスク、新興国・資源国の動向等により先行きは不透明な状況です。日本経済は緩やかな拡大が継続するものと予想されますが、海外経済の動向により予断を許さない状況にあると考えております。

このような状況下、当社グループは国内外生産体制の強化と高付加価値製品の開発や市場投入により、市場の変化やユーザーの動向を常に意識し、全社的に機動的な対応に取り組んでまいります。

次期連結業績につきましては、売上高11,700百万円、営業利益1,680百万円、経常利益1,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,618,645	5,345,280
受取手形及び売掛金	2,415,672	2,494,698
有価証券	1,400,526	1,600,841
商品及び製品	1,632,849	1,647,614
仕掛品	457,639	526,112
原材料及び貯蔵品	987,487	1,413,402
繰延税金資産	187,086	197,357
その他	858,501	267,792
貸倒引当金	△5,163	△5,010
流動資産合計	12,553,244	13,488,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,205,064	4,734,004
減価償却累計額	△2,800,238	△2,910,803
建物及び構築物(純額)	1,404,825	1,823,200
機械装置及び運搬具	7,698,264	8,585,375
減価償却累計額	△5,328,358	△5,865,968
機械装置及び運搬具(純額)	2,369,906	2,719,407
土地	2,477,444	2,481,604
建設仮勘定	494,402	77,575
その他	539,766	619,066
減価償却累計額	△444,327	△490,366
その他(純額)	95,438	128,699
有形固定資産合計	6,842,017	7,230,488
無形固定資産	225,956	205,441
投資その他の資産		
投資有価証券	6,712,995	8,038,790
出資金	60,232	60,182
長期前払費用	59,339	52,346
その他	352,398	339,678
貸倒引当金	△16,494	△17,188
投資その他の資産合計	7,168,471	8,473,809
固定資産合計	14,236,445	15,909,738
資産合計	26,789,690	29,397,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	475,534	582,547
未払法人税等	162,816	261,180
賞与引当金	133,607	184,322
その他	462,230	528,469
流動負債合計	1,234,188	1,556,520
固定負債		
繰延税金負債	1,075,934	1,620,080
退職給付に係る負債	195,586	69,623
長期末払金	13,300	13,300
その他	14,327	7,417
固定負債合計	1,299,148	1,710,421
負債合計	2,533,337	3,266,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	22,518,684	23,318,167
自己株式	△1,899,487	△1,899,760
株主資本合計	21,753,278	22,552,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,647,897	2,522,343
為替換算調整勘定	843,750	988,143
退職給付に係る調整累計額	11,426	67,910
その他の包括利益累計額合計	2,503,074	3,578,397
純資産合計	24,256,353	26,130,887
負債純資産合計	26,789,690	29,397,828

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日)
売上高	9,946,994	11,296,209
売上原価	6,351,517	7,093,642
売上総利益	3,595,477	4,202,566
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	356,699	478,986
広告宣伝費	17,414	24,323
貸倒引当金繰入額	45	—
役員報酬	105,364	112,845
給料及び手当	759,255	753,234
賞与引当金繰入額	59,122	74,793
退職給付費用	25,576	13,078
福利厚生費	170,378	179,296
旅費及び交通費	162,871	149,593
通信費	24,604	25,011
租税公課	103,636	104,694
研究費	68,665	20,058
減価償却費	62,747	89,616
車両費	29,475	40,998
保険料	38,033	38,963
その他	406,822	458,190
販売費及び一般管理費合計	2,390,712	2,563,685
営業利益	1,204,765	1,638,881
営業外収益		
受取利息	19,523	14,756
受取配当金	83,949	79,715
不動産賃貸料	13,809	23,004
助成金収入	66	21,363
その他	9,700	14,158
営業外収益合計	127,048	152,998
営業外費用		
支払利息	1,589	1,048
為替差損	48,435	20,995
その他	952	2,833
営業外費用合計	50,978	24,877
経常利益	1,280,835	1,767,002

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日)
特別利益		
固定資産売却益	9,812	1,800
投資有価証券売却益	—	2,500
特別利益合計	9,812	4,301
特別損失		
固定資産売却損	7,652	—
固定資産除却損	9,534	10,745
会員権評価損	—	4,819
たな卸資産処分損	1,704	—
死亡弔慰金	1,000	—
過年度付加価値税等	—	19,124
特別損失合計	19,891	34,689
税金等調整前当期純利益	1,270,756	1,736,613
法人税、住民税及び事業税	409,217	540,107
法人税等調整額	41,922	127,054
法人税等合計	451,140	667,161
当期純利益	819,616	1,069,451
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	819,616	1,069,451

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日)
当期純利益	819,616	1,069,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	290,236	874,446
繰延ヘッジ損益	3,000	—
為替換算調整勘定	△323,970	144,393
退職給付に係る調整額	62,599	56,484
その他の包括利益合計	31,866	1,075,323
包括利益	851,482	2,144,775
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	851,482	2,144,775
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	21,955,072	△1,899,487	21,189,667
当期変動額					
剰余金の配当			△256,004		△256,004
親会社株主に帰属する当期純利益			819,616		819,616
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	563,611	—	563,611
当期末残高	581,335	552,747	22,518,684	△1,899,487	21,753,278

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,357,661	△3,000	1,167,721	△51,173	2,471,207	23,660,875
当期変動額						
剰余金の配当						△256,004
親会社株主に帰属する当期純利益						819,616
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	290,236	3,000	△323,970	62,599	31,866	31,866
当期変動額合計	290,236	3,000	△323,970	62,599	31,866	595,477
当期末残高	1,647,897	—	843,750	11,426	2,503,074	24,256,353

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	22,518,684	△1,899,487	21,753,278
当期変動額					
剰余金の配当			△269,968		△269,968
親会社株主に帰属する当期純利益			1,069,451		1,069,451
自己株式の取得				△272	△272
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	799,483	△272	799,210
当期末残高	581,335	552,747	23,318,167	△1,899,760	22,552,489

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,647,897	—	843,750	11,426	2,503,074	24,256,353
当期変動額						
剰余金の配当						△269,968
親会社株主に帰属する当期純利益						1,069,451
自己株式の取得						△272
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	874,446	—	144,393	56,484	1,075,323	1,075,323
当期変動額合計	874,446	—	144,393	56,484	1,075,323	1,874,533
当期末残高	2,522,343	—	988,143	67,910	3,578,397	26,130,887

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,270,756	1,736,613
減価償却費	571,719	645,793
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△14,480	△45,270
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,483	278
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,415	50,715
長期未払金の増減額 (△は減少)	△7,430	—
受取利息及び受取配当金	△103,472	△94,472
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2,500
為替差損益 (△は益)	△24,547	12,225
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2,159	△1,800
有形固定資産除却損	9,534	10,745
たな卸資産の増減額 (△は増加)	197,136	△451,731
売上債権の増減額 (△は増加)	12,801	△46,349
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,260	54,657
その他の資産の増減額 (△は増加)	△672,395	633,542
その他の負債の増減額 (△は減少)	16,494	70,193
その他	1,589	1,048
小計	1,229,387	2,573,690
法人税等の支払額	△336,937	△441,809
営業活動によるキャッシュ・フロー	892,450	2,131,880
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	111,450	105,236
定期預金の預入による支出	△20,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	32,740	—
有価証券の売却及び償還による収入	1,400,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△557,967	△928,459
有形固定資産の売却による収入	13,758	2,312
無形固定資産の取得による支出	△147,831	△30,435
投資有価証券の取得による支出	△1,095,449	△531,116
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	55,002
貸付けによる支出	△9,750	△22,572
貸付金の回収による収入	12,242	10,772
その他	40,679	△1,136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△220,127	△890,396
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△255,293	△268,931
リース債務の返済による支出	△13,957	△8,493
自己株式の取得による支出	—	△272
その他	△1,589	△1,048
財務活動によるキャッシュ・フロー	△270,840	△278,747
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,748	398
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	377,733	963,134
現金及び現金同等物の期首残高	3,991,912	4,369,645
現金及び現金同等物の期末残高	4,369,645	5,332,780

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においてはアジア、アメリカ等の各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「アジア」「アメリカ」「ヨーロッパ」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,814,923	1,244,743	1,328,860	558,467	9,946,994	—	9,946,994
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,680,728	2,516,508	3,122	51,768	4,252,127	△4,252,127	—
計	8,495,651	3,761,251	1,331,983	610,235	14,199,122	△4,252,127	9,946,994
セグメント利益	623,890	321,936	159,404	48,803	1,154,035	50,729	1,204,765
セグメント資産	21,846,404	4,583,323	1,347,425	402,799	28,179,953	△1,390,262	26,789,690
その他の項目							
減価償却費	352,307	217,922	13,085	1,013	584,329	△12,610	571,719
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	567,561	182,911	382	427	751,283	△10,390	740,892

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,423,159	1,451,711	1,750,141	671,197	11,296,209	—	11,296,209
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,255,315	3,111,939	17,958	52,708	5,437,921	△5,437,921	—
計	9,678,474	4,563,650	1,768,099	723,905	16,734,131	△5,437,921	11,296,209
セグメント利益	862,537	425,304	229,364	75,999	1,593,206	45,675	1,638,881
セグメント資産	23,963,178	4,960,365	1,451,431	460,611	30,835,586	△1,437,757	29,397,828
その他の項目							
減価償却費	423,143	219,692	13,323	1,066	657,226	△11,433	645,793
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	690,623	321,618	1,778	362	1,014,382	△15,850	998,531

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	5,211.23円	5,614.07円
1株当たり当期純利益	176.09円	229.76円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	819,616	1,069,451
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	819,616	1,069,451
普通株式の期中平均株式数(株)	4,654,633	4,654,586

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	24,256,353	26,130,887
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	24,256,353	26,130,887
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,654,633	4,654,532

(重要な後発事象)

該当事項はありません。